

原 チャレンジ!一歩前へ

下郷町立橋原小学校
学校だより No.54
令和3年 3月23日
文責:校長 酒井 健

◇お子様の「修了」「卒業」おめでとうございます。

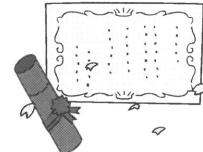
今年度を振り返ると、やはり「コロナウィルス感染拡大防止」という言葉は外せません。コロナ禍の中で、マスクを外せない生活、給食も友だちと楽しく会話はできない、学校行事・町の行事等の中止、延期、縮小、夏休みの短縮・・・本当に大変な一年がありました。

しかし、そのような中でも、子どもたちは、健気に、懸命に学校生活を送っていました。子どもたちの「元気」を支えていただいたのは、保護者の皆様方であります。ご苦労もあつたのではないでしょうか。本当にありがとうございました。

国内におけるコロナウィルス感染は、1都3県の緊急事態宣言は解除にはなったものの、まだ終息の見えない状況であります。明日から「春休み」とはなりますが、「手洗い・うがい・アルコール消毒・マスク着用」等の感染防止は継続していかなければなりません。子どもたちの感染防止に向けて、これまでと同様に、ご協力、何とぞよろしくお願ひいたします。

本日は、学校において、「修了式」「卒業証書授与式」が行われました。はじめに、1~5年生72名の子どもたちが修了式に臨み、今年度一年間を振り返るとともに、代表として5年生の小椋玲子さんに修了証書を手渡しました。凛とした子どもたちの姿から、「4月から一つ進級しても頑張るぞ」という気持ちが感じ取ることができました。本当に頼もしい在校生でした。

そして、いよいよ、「令和2年度 卒業証書授与式」です。



コロナウィルス感染防止のため、ご来賓の方々を限定したり、席と席との間隔を広げてマスク着用での参加にしたり・・・と様々な変更があっての卒業式でした。

16名の卒業生は、小学校6年間の集大成の場として立派に式に臨み、感動溢れる式となりました。卒業生が歌う「最後のチャイム」は、心に響き涙があふれてきました。

16名は、中学校という新たなステージに向かって、「希望」と「期待」と「夢」を胸に、大きく、大きく羽ばたいていくことができました。中学校でのさらなる活躍を心からご祈念いたします。保護者の皆様、これまで、本当にありがとうございました。



◇今後の予定について

3月26日(金) 離任式・教室移動〔4・5年生〕
27日(土) 聖火リレー(大内宿)

※シャトルバスはなく、各自自家用車でお願いします。

4月 6日(木) 入学式・第1学期始業式
10日(土) 授業参観・PTA総会
12日(月) 繰替休業日

※令和3年度の行事予定は、PTA総会の際にお配りいたします。今年度同様に変更(延期・内容縮小・中止)となる可能性もあります。変更がある場合は、

すぐに保護者の皆様にお知らせいたします。

来年度も、保護者の皆様方のご協力・ご支援、よろしくお願ひいたします。

詳しい内容につきましては、学校からのご案内にてご確認ください。4月の予定につきましては、4月当初に各おたよりにてお知らせします。



校長のひとりごと

本日、16名の子どもたちが橋原小学校を卒業し、新たなステージへと力強く羽ばたいていきました。子どもたち一人一人が輝いていた卒業式でした。昨年度も記載しましたが、私の持論があります。お別れの際に、いつも感じていることです。いつも思い浮かぶ言葉です。

それは、『「Good bye!」ではなく「See you!」だよ』という言葉です。「さようなら」ではなく、「またね」・・・私たちはいつまでも、そんな気持ちなんです。卒業していった子どもたちは、いつまで経っても、橋原小学校の卒業生です。

16名の卒業生の皆さん、「See you!」 いつでも母校に遊びに来てくださいね!!